

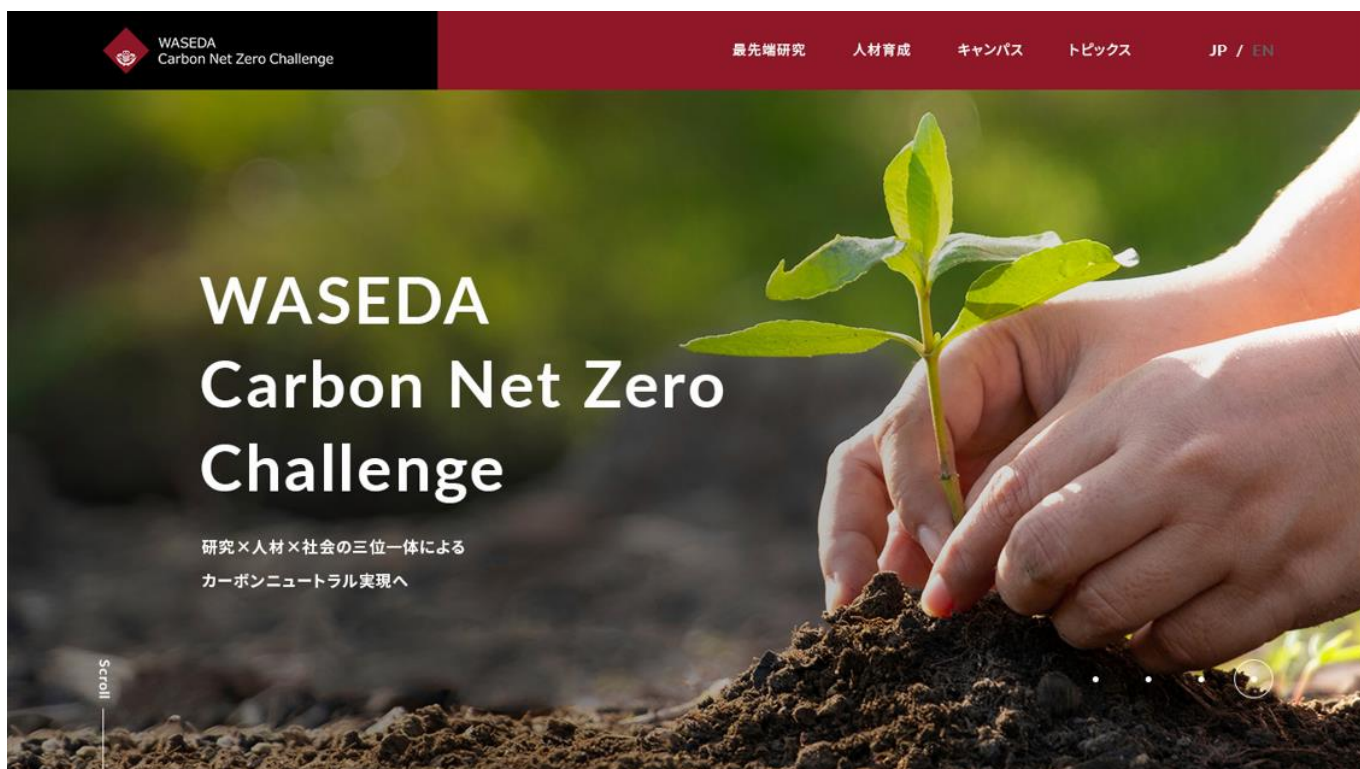
Waseda Carbon Net Zero Challenge 2030s 宣言

特設 WEB サイト プレ・オープンのご案内

2021年11月1日、早稲田大学（東京都新宿区、総長：田中愛治）は、研究推進×人材育成×社会貢献の三位一体によるカーボンニュートラルの実現を目指すため、「Waseda Carbon Net Zero Challenge 2030s」を宣言します（田中総長による宣言は3ページ目）。

合わせて特設WEBサイト『Waseda Carbon Net Zero Challenge』をプレ・オープンすることをご案内申し上げます。

URL) <https://www.waseda.jp/netzero/>



宣言および特設 WEB サイト設置の背景

今日、地球温暖化に起因する気候変動は世界中に異常気象をもたらし、生態系に深刻な影響を与え、人類は地球存亡の危機に直面しています。昨日10月31日から、英国グラスゴーにおいて第26回国連気候変動枠組条約締約国会議（COP26）が開催されています。また、国内では、COP26に合わせて、10月22日に、第6次エネルギー基本計画が閣議決定され、「2050年カーボンニュートラルの実現に向けた産業・競争・イノベーション政策と一体となった戦略的な技術開発・社会実装等の推進」が示されています。国内外

で、カーボンニュートラルの実現に向けた取組みが加速する中、早稲田大学も行動を起こすべき時が来たと考え、本日、「Waseda Carbon Net Zero Challenge 2030s」を宣言し、特設WEBサイト『Waseda Carbon Net Zero Challenge』を公開します。

本学では、「**カーボンニュートラルを実現する最先端研究**」、「**カーボンニュートラルに貢献する人材育成**」、「**キャンパスのカーボンニュートラル達成**」を三位一体で取り組み、新たな世界価値を創造することを基本方針として、創立150周年となる2032年を目途にカーボンニュートラルを達成することを目標とします。プレ・オープンした特設WEBサイトでは、3つの方針を元に具体的に取り組む内容の紹介とスケジュールを掲載しており、今後、それらの成果についても随時サイトにて発信していく予定です。詳しくは、本リリースの3ページ目の宣言と特設WEBサイトを参照ください。

多事ご繁忙の折とは存じますが、ご取材いただきますよう、よろしくお願いいたします。

特設WEBサイト概要

名称) Waseda Carbon Net Zero Challenge

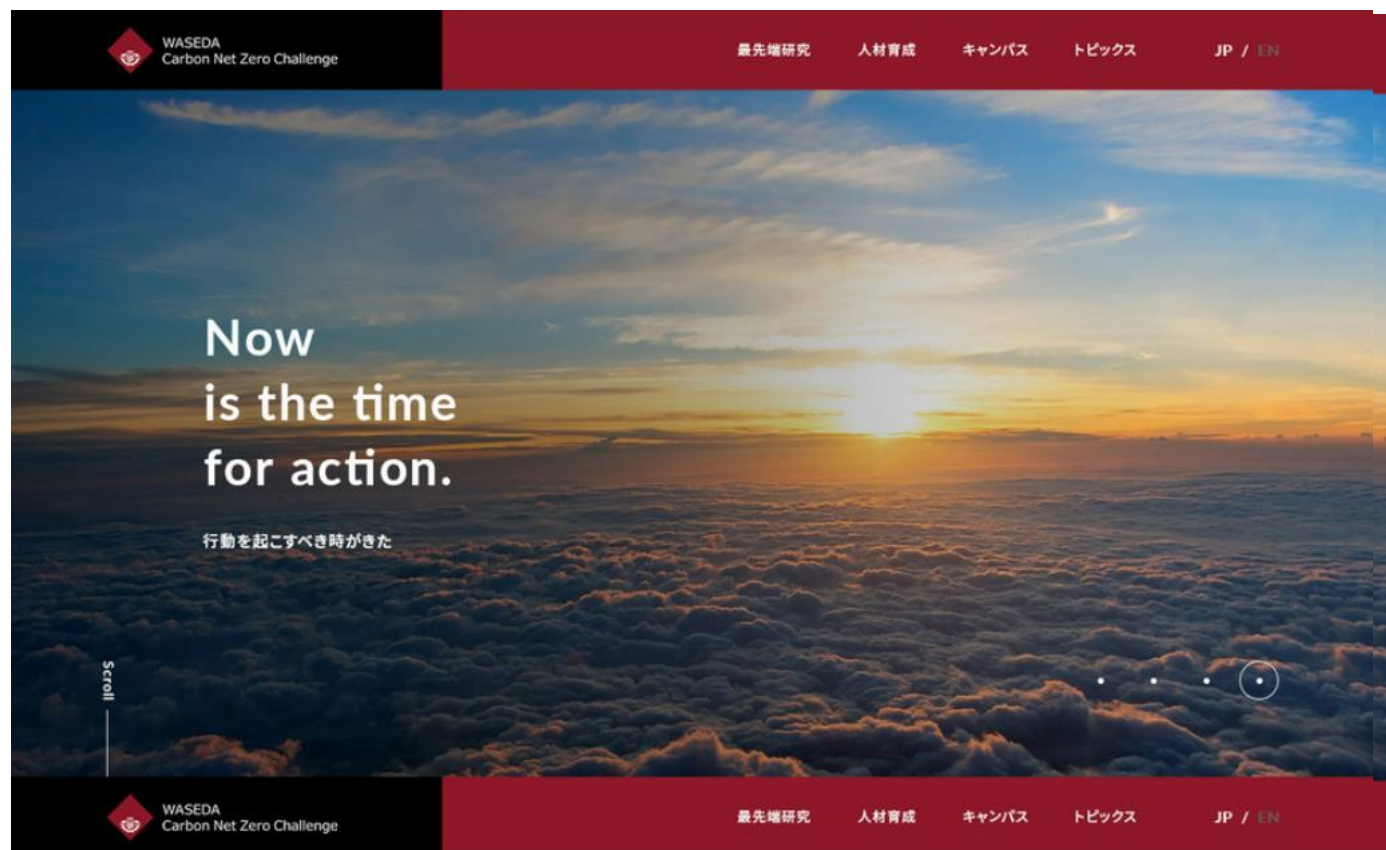
URL) <https://www.waseda.jp/netzero/>

公開日) プレ・オープン 2021年11月1日(月)

本オープン(英語サイト含む) 2021年12月予定

WEBサイト監修) 早稲田大学カーボンニュートラル宣言策定WG

WEBサイト制作) 株式会社クライマックス



以上

発信元・お問合せ

早稲田大学広報室広報課 担当: 小泉

TEL: 03-3202-5454 E-mail: koho@list.waseda.jp

早稲田大学カーボンニュートラル 2030s の実現に向けて

今日、地球温暖化に起因する気候変動は、世界中に異常気象をもたらし、生態系に深刻な影響を与えています。私達は、今、まさに地球存亡の危機に直面しています。

気候変動に関する政府間パネル（IPCC）は、2018年に、地球の温暖化を1.5°Cに抑制することによって、持続可能な開発の達成、貧困の撲滅等、様々な弊害を解決できるという可能性を示唆しております。2021年8月には、IPCC第6次報告書により「地球温暖化は人間の活動によるものである」と明確に断定しております。

日本国内では2020年10月に、菅・前総理大臣が、2050年までに温室効果ガスの排出をゼロにする「2050年カーボンニュートラル」を宣言しました。現在、政府、自治体、企業等の日本社会全体でのカーボンニュートラルに向けた取り組みが加速化している状況です。

私達も、行動を起こすべき時が来た、と考えております。

早稲田大学は広い視野からこの問題を捉え、本日、早稲田大学が目指すカーボンニュートラル実現へのビジョンをお示し致します。私たちのビジョンは、早稲田大学のキャンパスでカーボンニュートラルを実現することは勿論、それだけにとどまらず、次の取り組みを進めていく所存です。

第1に、CO2排出量を削減するための、最先端の研究開発を早稲田大学において推進して参ります。

第2に、その研究成果を早稲田大学における教育に反映させ、カーボンニュートラル・マインドを学部生に育んでもらい、大学院生には、教員が進めているカーボンニュートラルの最先端の研究を追い抜くような、より一層斬新な研究を推進できるように学習・研究環境を整えて参ります。

第3に、以上の研究面と教育面での推進と並行して、早稲田大学は、創立150周年となります2032年を目途に、各キャンパスにおけるCO2の排出量実質ゼロを実現していく所存です。

これらの取り組みにより、各キャンパスで学ぶ早稲田の学生たちは、キャンパスがカーボンニュートラル達成に向かっていくことを肌で感じ、大学がカーボンニュートラル実現への研究に貢献していることを学び、さらに教育面でも、学部を超えたカーボンニュートラルの教育を受けることによって、卒業後も日本社会ならびに人類社会全体に貢献するようになると信じております。

早稲田大学は、「カーボンニュートラルを実現する最先端研究」、「カーボンニュートラルに貢献する人材育成」、「キャンパスのカーボンニュートラル達成」という「三位一体」のバランスの取れた形でのカーボンニュートラル実現へのビジョンを持って、「Waseda Carbon Net Zero Challenge 2030s」を、本日、ここに宣言いたします。

今後の早稲田大学のカーボンニュートラル実現へのビジョンとその推進状況に、ご注目いただきたいと存じます。

2021年11月1日

早稲田大学 総長

田中 愛治